

科名 外科

対象疾患名 結腸・直腸癌(切除不能または再発)

プロトコール名 Cmab+IRIS2コース目以降

Rp	形態	ルート	薬剤名	投与量	コメント	1	...	8	...	15	...	22	...	28
1	点滴注	メイン	生理食塩液	500mL	ルートキープ 残破棄可	↓		↓		↓		↓		
2	点滴注	側管	パロノセトロンバッグ	0.75mg		↓				↓				
			デキサート	9.9mg										
			ネオレスタール	10mg										
3	点滴注	側管	デキサート	6.6mg	30分かけて			↓				↓		
			ネオレスタール	10mg										
			生食	50mL										
4	点滴注	側管	アービタックス	250mg/m ²	医師の指示通り	↓		↓		↓		↓		
			生理食塩液	250mL										
5	点滴注	側管	カンプト	100mg/m ²	90分以上かけて	↓				↓				
			生理食塩液	500mL										
経口 S-1 1回40~60mg/m ² を1日2回 d1~d14投与、d15~d28は休薬														

★1クール=28日、

~MEMO~

催吐レベル3(30%以上90%未満)

day2~4とday16~18にデカドロン1回4mgを1日2回朝、昼食後に内服。(8mg/day)

<アービタックス>

アービタックスの初回投与量は400mg/m²を2時間かけて、2回目以降は250mg/m²を1時間かけて点滴静注する。

アービタックス投与中及び投与終了後少なくとも1時間はバイタルサイン等をモニタリングする。

アービタックス投与前後は生食でフラッシュすること。

アービタックス終了後、1時間ルートキープにて休薬する。

アービタックス使用にあたってはEGFR陽性、KRAS遺伝子の野生型を確認する検査を実施すること。

<S-1>

・S-1は 14日間投与、14日間休薬

・S-1は 体表面積(BSA)<1.25m²:40mg/回1.25m²≤BSA<1.5m²:50mg/回BSA≥1.5m²:60mg/回